

オピニオン

医療制度改革

我々医師はどの程度の「痛み」に耐えなければならないのか

東区支部 山本秀樹

小泉内閣発足後“聖域なき構造改革”として次々に発表された政策は医療の分野にも及び、診療の基本的な部分である医療保険制度や医療法のこれまでにない大きな変革が行われようとしている。すなわち

※ 持続可能な医療制度の構築⇒ 医療費の抑制

- 1) 総額抑制、患者負担と報酬単価の見直し
- 2) 診療報酬体系の見直し、包括払い化
- 3) 公的医療保険制度の見直し、混合診療、民間保険制度の導入

※ 安価で良質な医療サービス提供⇒ 競争原理の導入

- 1) カルテ・レセプトの電子化
- 2) 情報開示の義務付け、医師免許の更新義務、医療サービス評価制度の確立、広告規制の緩和
- 3) レセプト審査・支払いの効率化、保険者機能の強化
- 4) 株式会社方式による医療経営の導入、医師以外の理事長就任

等々である。

これらをうけて厚生労働省は

◎ 患者負担増

社保・国保一律三割負担化、老人医療70歳から75歳への引き上げ、老人医療定額制の廃止

◎ 総額抑制

老人医療費の伸び率管理制度⇒目標額超過分は医療機関の割り勘で支払報酬の減額となる

◎ 保険者と医療機関との直接契約（個別割引契約の解禁）

等の試案を打ち出してきた、今後各調査会、審議会等を経て来年2月の通常国会で可決・成立となれば来年度中に実施となる。

まさにこの時期、9月15日・22日にNHK-BS1「インターネット・ディベートスペシャル」で医療制度改革をテーマに討論された。

第1回（9/15）「増大する医療費をどうおさえるか」

第2回（9/22）「医療費はだれがどう負担するのか」

について4人のゲスト、日本医師会からは青柳俊常任理事、他は中村厚労省審議官、下村健保連副会長、本間阪大教授（経済諮問会議メンバー）がそれぞれの立場から意見を述べた。飯野奈津子ナビゲーター（NHK解説委員）がまず一回目はアメリカの、二回目はシンガポールでの医療制度の取材を紹介し、その後コメンテーターがいろいろと意見を述べたわけだが、同じテーマで討論しているにもかかわらず、それぞれが勝手に主張しあい相手の意見を受けての討論とか複数の意見を集約した結論への導きに欠けた印象が強かった。ナビゲーターがゲストコメンテーターに遠慮しすぎの感もあった。

日医の青柳常任理事も要所では医療の非営利性、かかりつけ医の強化について医師会の主張を展開したがその後発展した討論とはならず噛み合わないままに埋もれてしまった。むしろメールで集まった意見のなかに番組で紹介すべきものが多かったように思われた。

残念ながら医師会の主張はその他の意見の中で充分アピールされることなく改革にも反映されないのではとの危機感を持った。

いずれにしても医療制度改革は避けられない現状であるのは間違いなく、今後予想される

我々の「痛み」としてIT化に遅れを取らないようにパソコン教室に通い、設備投資を強いられ、さらに患者さんからは窓口負担が上がったと文句を言われ、保険者からは支払いを値切ら

れる。そして来るべき医師免許の更新の試験(?)に戦々恐々とする。充分すぎる痛みかと思う。

(山本内科眼科クリニック)

お知らせ

みんなで日本の医療を守りましょう!

～医療制度改革チラシの配布にご協力を～



先般、医政部では、政府・厚生労働省が来年4月からの実施を予定している「医療制度改革」についてのポスター・チラシを作成し、各医療機関に配布いたしました。

今回のポスター・チラシの改革内容は、国民の日常生活に重大な影響を与え、経済的側面のみで解決を図ろうとする改革であります。これらが実施されれば、わが国の医療制度の優れた特徴である国民皆保険制度を崩壊させ、日本の医療制度を根幹から揺るがす大きな問題であり、地域医療を守る我々としては到底容認できるものではありません。

このことから医政部が中心となり、改革が実施された場合、「国民生活にどのような影響を与えるのか」を簡潔に表現したポスター・チラシを作成し、改革に対する市民への啓蒙活動の一環として取り組んでいるところであります。

つきましては、ポスターは待合室等に掲示いただき、チラシにおいては先生から直接患者さんへお口添えの上、お渡しいただければ幸甚に存じます。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、事情ご賢察の上、特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、若干ではございますが、今回のポスター・チラシ並びに日医作成の患者向け冊子「国民が安心できる医療制度をつくるために」の残部がありますので、ご入用になりましたら下記までご連絡願います。

医政部長 中田 康信

<お問い合わせ>

札幌市医師会 業務一課

TEL 611-4181 FAX 611-8608